

こども新聞
週刊

毎週日曜発行
2026 2/1

河北新報社 TEL.022-211-1111(月曜から金曜)

お仕事調べ隊

きょうのテーマ

女子プロサッカーリーグ「WEリーグ」の2025〜26年シーズンが今月14日、冬季中断期間を終えて再開するよ。マイナビ仙台は12チーム中4位と好調なんだ。宮城県出身の石坂咲樹選手(22)、遠藤ゆめ選手(20)にプロサッカー選手として心掛けていることを聞いたよ。

(8面に関連記事)

サッカー選手の最大の仕事は試合で活躍し、勝利することです。観客を魅了するプレーで競技の楽しさを伝え、子どもた

女子プロサッカー選手

あの憧れの存在になるのも大切な役割です。



昨季は最下位に沈んだマイナビ仙台でしたが、今季は第14節を終えて6勝6分け2敗の4位。チーム目標「3位以内」まであと一歩です。

今季、2人は左サイドのポジションに入り、遠

藤選手は中盤のMF、石坂選手は守備のDFで全試合に出場。相手との駆け引きを得意とする遠藤選手のドリブルの仕掛け、石坂選手の俊足を生かしたオーバーラップは、チームの攻撃をけん引し輝きを放っています。

2人の活躍を支えているのが、普段の練習から自分に厳しく、努力を続



ロングボールを蹴(け)る石坂選手 11月15日、仙台市泉区



ける姿勢です。チーム練習後も2人で残り、2時間ほどダッシュやパス練、筋トレなどに励んでいます。

年齢は石坂選手が2歳上ですが、ともに中学生の頃からマイナビ仙台の下部組織に所属。心が知れた仲で、プロになってからは互いに刺激し合う存在になっています。2人は「成長したい気持ちと同じだか

練習でドリブルする遠藤選手 11月15日、仙台市泉区



WEリーグが再開すると、5月の閉幕まで残り8試合です。石坂選手は「失点ゼロで試合を進め、得点につながるクロスを上げたい」と誓い、遠藤選手は「得点とアシストを合わせて2ケタが今季の目標。ゴール前の質を高めたい」と意気込んでいます。

勝利目指して努力続ける

この日 何の日

◇6日(金) ミラノ・コルティナ冬季五輪開幕
イタリア北部のミラノやコルティナダンペッツォなどを会場に開催します。同国では1956年コルティナ、2006年トリノ以来、3度目の冬季五輪。8競技116種目で選手たちが熱戦を繰り広げます。22日まで。

きょうの紙面

- 2面 作って遊んでサイエンス
- 3面 3分チャレンジ
- 4・5面 わが校わがまち スクール通信
- 6面 キホンがわかる こども英語
- 7面 投稿特集
- 8面 石坂咲樹選手、遠藤ゆめ選手に聞く

みんなの将来

みんな動こう

みんな知りたい

みんな守ろう

みんなトモダチ